Ver2.0

“アルビクス” 共聴施設スーパー装置

ＩＦＳ－１０

ＩＦＳ－１０ＷＲ

設定ツール 操作説明書

Ｖｅｒ．２．０

目　　次

１．概要

本書は「共聴施設スーパー装置」のＷｅｂ設定画面と添付される設定ツールの操作方法について説明するものです。

◇共聴施設スーパー装置では、指定されたスケジュールに従って、メッセージを画面上へ表示することが可能な装置です。
◇本書で説明する設定方法での操作により、下記のようなメッセージ表示が可能になります。

（１）メッセージの表示方法

①スクロールスーパー

■メッセージが画面の右から左へ流れる機能です。（図１－１赤線）

■放送がレターボックス表示の場合、映像の上または下の黒帯部分へメッセージを表示する事が可能です。（図１－１、１－２）

■映像の右上に「アナログ」の表示がある場合、表示される文字数を少なくすることで、メッセージが重ならないようにすることが可能です。（図１－３）

図１－１　下へ表示

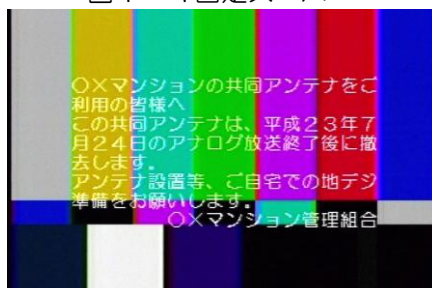
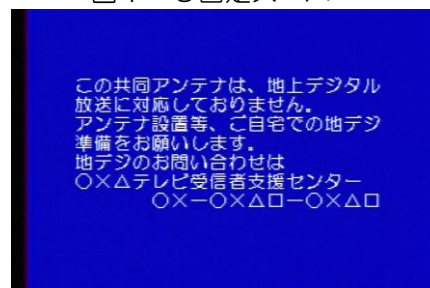
図１－２　上へ表示１

図１－３　上へ表示２

②固定スーパー

■メッセージを画面上に表示する機能です。

図１－４固定スーパー

図１－５固定スーパー

この共同アンテナは、地上デジタル
放送に対応しておりません。
アンテナ設置等、ご自宅での地デジ
準備をお願いします。
地デジのお問い合わせは
○×△テレビ受信者支援センター
○×－○×△□－○×△□

③スケジュールおよび条件

■メッセージを表示する期間や条件を指定することができます。

■条件は、放送中の映像および音声が特定の場合のみ、メッセージを表示するといった指定が可能です。詳細は「２．Ｗｅｂブラウザによる設定」を参照して下さい。

２．Ｗｅｂブラウザによる設定

（１）ＵＲＬ入力

■インターネットエクスプローラーを起動し、アクセスしたい機器のＩＰアドレスを入力します。

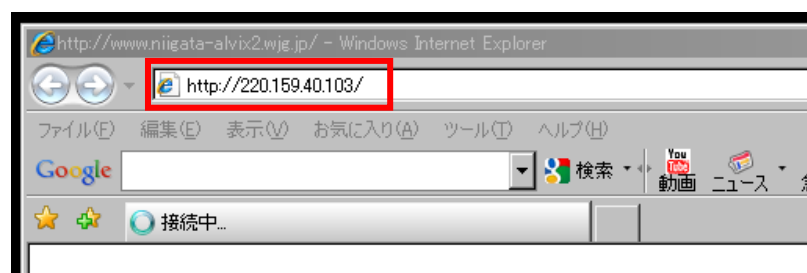



図２－１　ＵＲＬ入力

（２）ログインページ

■ログインページが表示されますので、ログイン ボタンをクリックします。

※お気に入りへはログインページを登録して下さい。

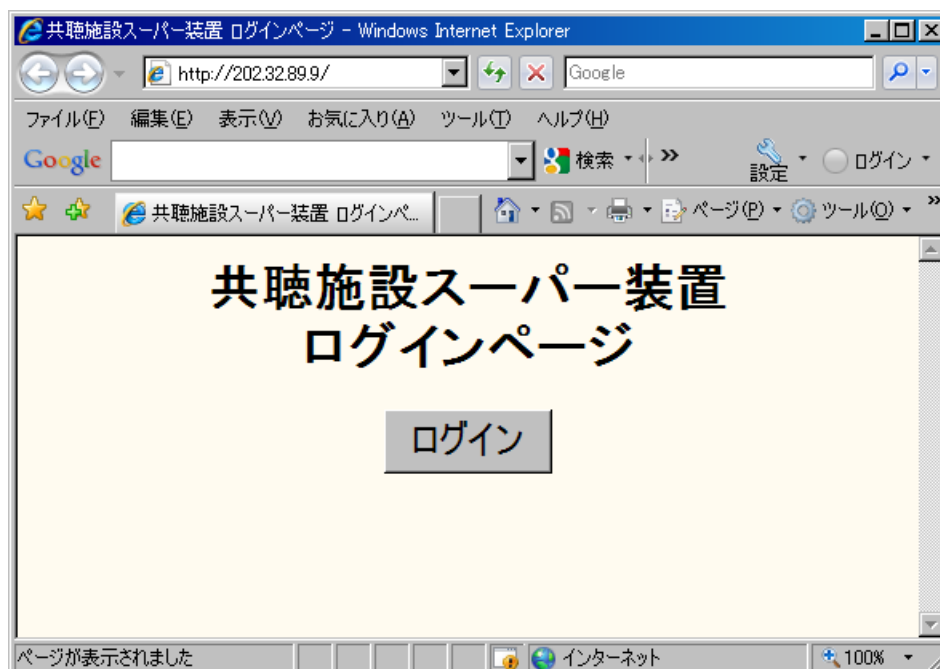
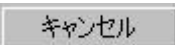



図２－２　ログインページ

（３）ログイン画面

■ユーザー名とパスワードの入力を求めるダイアログが表示されます。

■ユーザー名とパスワードを入力し、 OK ボタンをクリックしてください。

■ キャンセル ボタンをクリックすると、ログインを中止しインターネットエクスプローラーを閉じます。

※初期状態では、ユーザー名：ｒｏｏｔ、パスワード：ｒｏｏｔ、でログインできます。

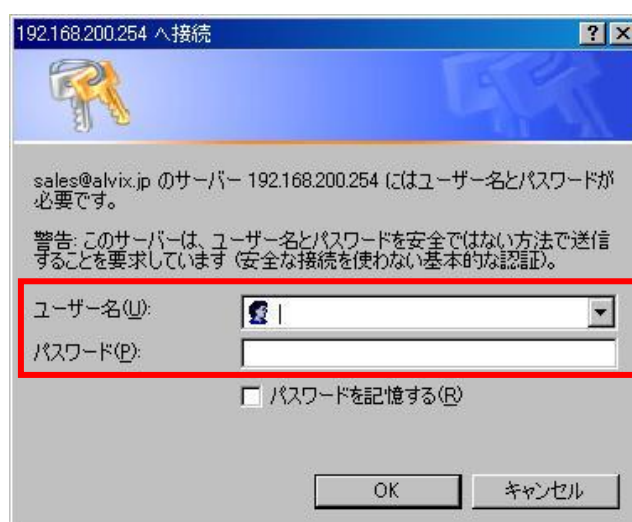



図２－３　ログイン画面

2−1　メインページ／メニュー

◇ログインが完了すると、メニューとメインページを表示します。

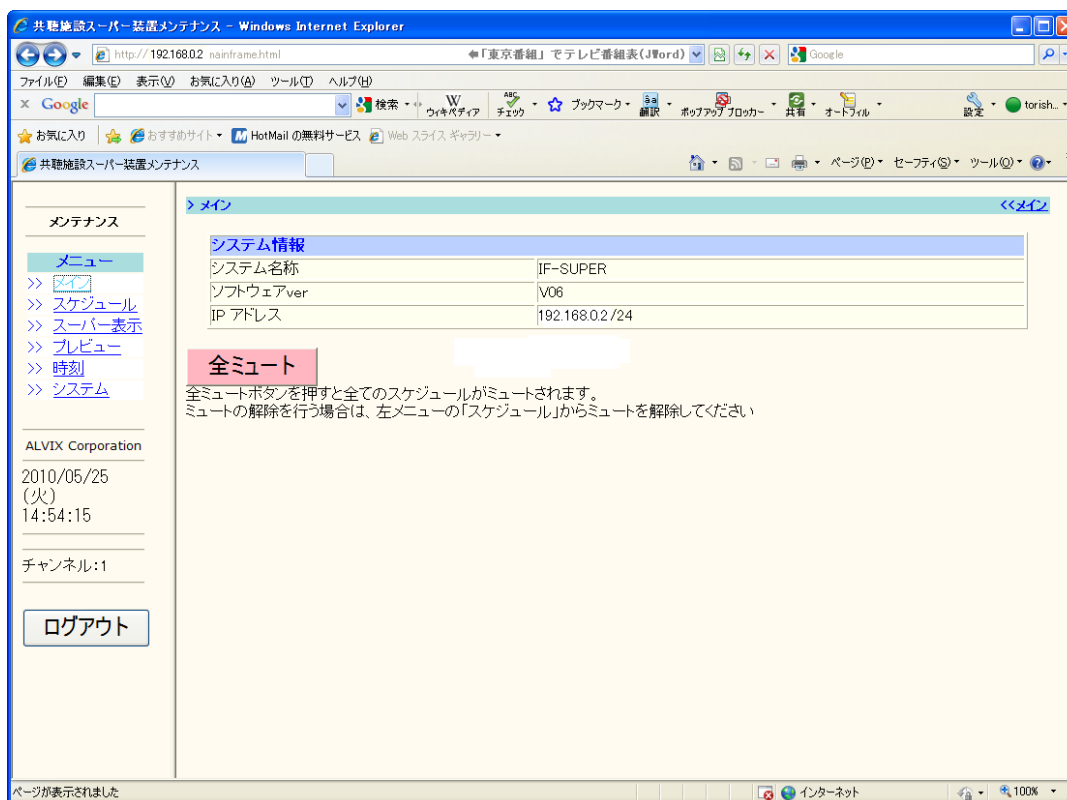



図２−４−１　メイン画面

（１）メニュー

①メイン　　　　　・・・Ｗｅｂ設定画面接続時に最初に表示されるページです。

②スケジュール　　・・・テイクの時刻や条件などの設定を行えます。

③スーパー表示　　・・・スーパーの表示に関する各種設定が行えます。

④プレビュー　　　・・・スーパーを実際にテイクさせて確認が行えます。

⑤時刻　　　　　　・・・機器の時刻を設定します。

⑥システム　　　　・・・ＨＴＴＰおよびＦＴＰのログインパスワードを設定します。

（２）時刻表示

■メニュー下の時刻はアクセス中の機器の時刻です。

■時刻は５秒ごとに取得を行っています。

（３）チャンネル表示※1

共聴施設スーパー装置本体で設定されているスーパー挿入チャンネルを表示します。

※1　ＩＦＳ−１０ＷＲのみの機能です。

（5）本画面の終了

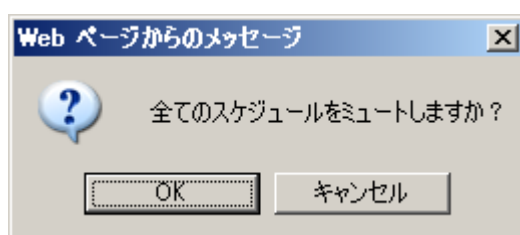
■ログアウト ボタンをクリックします。

（6）システム情報の表示

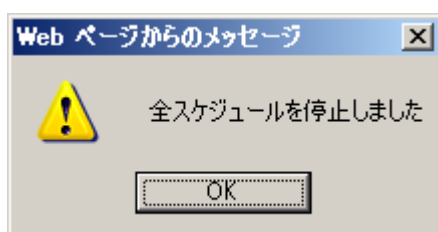
■共聴施設スーパー装置のシステム名称、ソフトウェアバージョン、IP アドレスを表示します。

（7）全ミュート

■スケジュールの実行を緊急で停止したい場合は、全ミュート ボタンを押して下さい。

確認メッセージが表示されます。

■キャンセル をクリックすると、全ミュートの処理を中止します。

■OK をクリックすると、全ミュートの処理を行います。

全ミュート処理が終了すると、下記メッセージを表示します。

■OK をクリックします。

2―2　スケジュール設定

◇スーパー表示する期間、表示条件、表示するスーパーの各種を設定できます。

◇スケジュールの設定ページを開くには、メニューより「スケジュール」をクリックして下さい。

※ お使いのパソコンの性能によっては表示するまでに多少時間がかかります。

※ 登録されているスケジュールのうち、すでに実行済みの期間は表示されません。

※ 実行中のスケジュールＮｏ．の列が赤色になります。

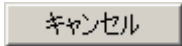
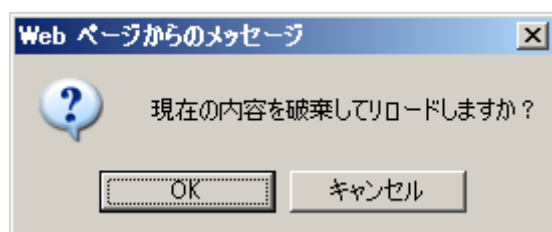
図２－４－２　スケジュール

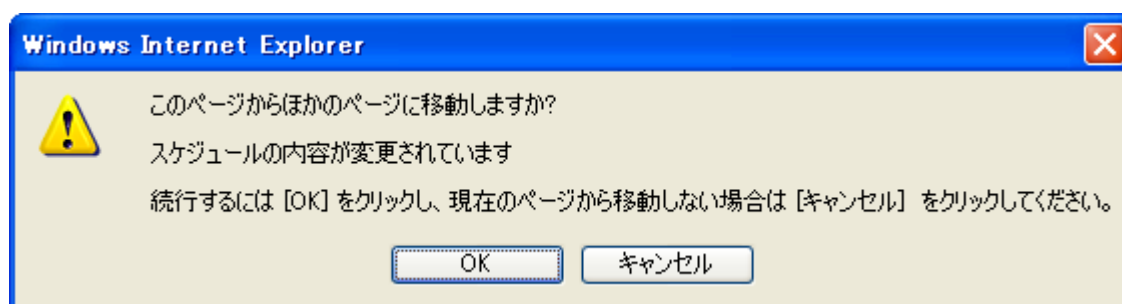
（１）更新

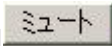
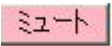
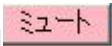
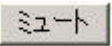
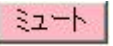
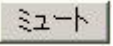
■スケジュールを変更した場合は、必ず 更新 新ボタンを押して下さい。

※ 更新 ボタンを押すまでは機器に反映されません。

（２）再読み込み

■現在変更中のスケジュールを破棄して、機器からスケジュールを再読み込みします。

■ 再読み込み ボタンをクリックします。確認メッセージが表示されます。

キャンセル をクリックすると、再読み込み処理を中止します。

OK をクリックします。確認メッセージが表示されます。

キャンセル をクリックすると、再読み込み処理を中止します。

OK をクリックすると、変更前のスケジュールが再表示されます。

（３）ページ選択

■クリックした番号のページを表示します。

（４）開始日時～終了日時

■スーパーを表示する日付と時間を指定します。

西暦年は下２桁入力となります。

■▼ ボタンを押すと編集中のスケジュールを開始日時の昇順でソートします。

（５）ミュート

■登録されているスケジュールの停止・開始を切り替えます。

■ミュート をクリックすると ミュート に表示が変わり、スケジュールを停止します。

■ミュート をクリックすると ミュート に表示が変わり、スケジュールを開始します。

■ON ボタンをクリックすると、全スケジュールが停止します。

全て ミュート 表示になります。

■OFFボタンをクリックすると、全スケジュールのミュートが解除されます。

全て ミュート 表示になります。

（６）映像条件

■放送映像が指定条件の時のみ、スーパーが表示されます。

■スーパー表示期間内であっても、映像条件と放送中の映像が一致しない場合、
　スーパーは表示されません。

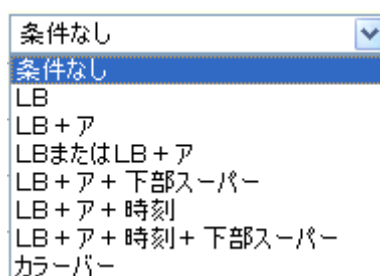
■映像条件のプルダウンボタンをクリックし、任意の条件を選択することで、
　条件の有効／無効の切り替えを行います。

■条件を複数選択することはできません。

■条件が選択されると、カラー表示されます。

■条件なしが選択されると、白背景になります。

図２－４－３　プルダウンメニュー

１．　LB　・・・

映像がレターボックスかつ
黒帯部に何も表示がない場合のみ
スーパー表示を行います。

２．　LB＋ア　・・・

映像がレターボックスかつ
右上に「アナログ」の表示が
されている場合のみ
スーパー表示を行います。

３．　LBまたはLB＋ア

「アナログ」の表示、非表示に関わらず、映像がレターボックスであれば
スーパー表示を行います。

4． LB＋ア＋下部スーパー ・・・

映像がレターボックスかつ
右上に「アナログ」の表示が
されている場合のみ
スーパー表示を行います。
ただし、下部に別のスーパー等の
表示が出てもスーパーの表示を行います。

5． LB＋ア＋時刻 ・・・

映像がレターボックスかつ
右上に「アナログ」の表示が
されている場合のみ
スーパー表示を行います。
ただし、左上に時刻表示がはみ出ても
スーパーの表示を行います。

6． LB＋ア＋時刻＋下部スーパー ・・・

映像がレターボックスかつ
右上に「アナログ」の表示が
されている場合のみ
スーパー表示を行います。
ただし、下部にスーパーが表示され、
左上に時刻表示がはみ出た場合でも
スーパーの表示を行います。

7． カラーバー

放送中の映像がカラーバーの場合にスーパー表示を行います。

・映像判別条件について

映像条件１～６の判別方法は、表２－１に従います。

放送画面は図２－４－４のように領域分けし、判別されます。

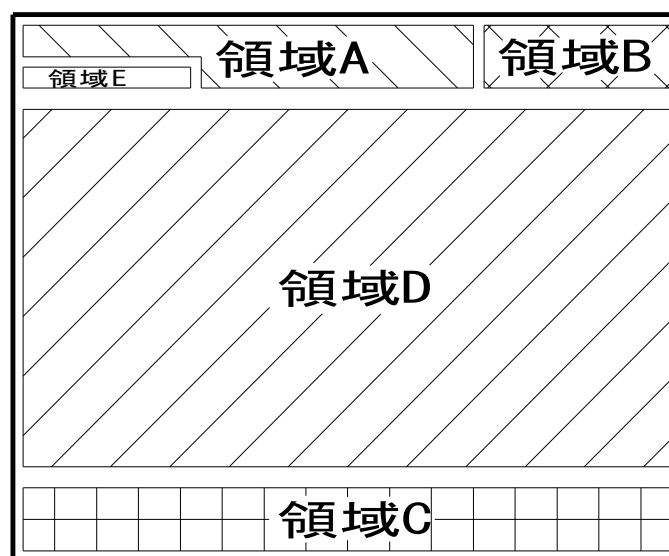



図２－４－４　画面判別用領域分け

表２－１　映像判別条件

	判別	領域 A	領域 B	領域 C	領域 D	領域 E
1	LB	BLACK	BLACK	BLACK	not BLACK	BLACK
2	LB＋ア	BLACK	not BLACK	BLACK	not BLACK	BLACK
3	LBまたはLB＋ア（領域 B の状態を無視）	BLACK	Don't Care	BLACK	not BLACK	BLACK
4	LB＋ア＋下部スーパー（領域 C の状態を無視）	BLACK	not BLACK	Don't Care	not BLACK	BLACK
5	LB＋ア＋時刻（領域 E の状態を無視）	BLACK	not BLACK	BLACK	not BLACK	Don't Care
6	LB＋ア＋時刻＋下部スーパー（領域 C、E の状態を無視）	BLACK	not BLACK	Don't Care	not BLACK	Don't Care

■レターボックス放送　番組本編（CM以外）判別は、表２－１の２及び４～６のいずれかを運用時に設定していただくことになります。

ただし、CM素材が設定した条件と合致すると、機械的に番組本編と判断しますので、そのことを理解して設定をお願いいたします。

（７）音声条件

■放送中の音声が指定条件の時のみ、スーパーが表示されます。

■番組がモノラルまたは２ヶ国語でＣＭがステレオ放送の場合に、スーパー表示を行います。

■スーパー表示期間内であっても、音声条件と放送中の音声が一致しない場合、スーパーは表示されません。

■映像条件が指定されている場合は、映像と音声両方が成立した場合のみスーパーが表示されます。

モノ2国 ・・・ 音声条件有効

モノ2国 ・・・ 音声条件無効

（８）種別

■スケジュール期間中に表示するスーパーの種類を１つ選択します。

・スクロール1 ・・・スクロールスーパー１を表示します。

・スクロール2 ・・・スクロールスーパー２を表示します。

・固定1 ・・・固定スーパー１を表示します。

・固定2 ・・・固定スーパー２を表示します。

※スーパーに関する説明は「２－３ スーパー表示」を参照ください。

（９）テイク数秒

■スケジュール期間を秒数で表示します。

（１０）ロール回数

■「種別」で スクロール1 または スクロール2 を指定した場合、最大スクロール可能回数を表示します。

※映像条件および音声条件の指定がある場合、放送されている映像や音声によっては表示されているロール回数のスクロール表示が行えない場合があります。

２―３　スーパー表示設定

◇表示するスーパーのメッセージや表示方法を設定することができます。

◇スーパーは、スクロールスーパー１、スクロールスーパー２、固定スーパー１、固定スーパー２の４種類を設定することが可能です。

◇スーパー表示の設定ページを開くには、メニューより「スーパー表示」をクリックして下さい。

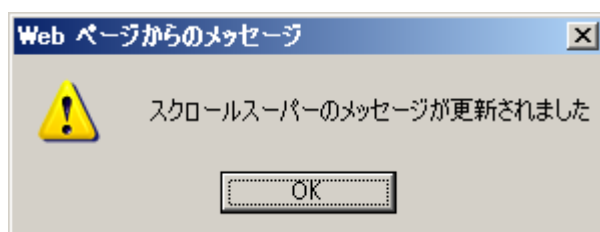
図２－４－５　スーパー表示

（１）スクロールスーパーメッセージ

■スケジュールでスクロールスーパー１またはスクロールスーパー２を選択された時に表示するメッセージを入力します。

■メッセージは全角２５６文字まで入力でき、表示可能な文字はシフトＪＩＳコードのみとなります。

■内容を変更した場合は、必ず 更新 ボタンを押して下さい。

更新が終了すると下記メッセージが表示されます。

（２）スクロールスーパー１　パラメータ

■スケジュールで「スクロールスーパー１」を指定した時のメッセージの表示方法を設定します。

①スクロール速度

遅、中、速の３種類から選択できます。

②表示方法

「下」、「上（長い）」、「上（短い）」の３種類から選択します。

下　　　　・・・画面の下側にメッセージが表示されます。レターボックス放送時に下側の黒帯の部分へメッセージを表示する場合に選択して下さい。
１画面に２０文字まで表示します。

上（長い）・・・画面の上側にメッセージが表示されます。レターボックス放送時に上側の黒帯の部分へメッセージを表示したい場合に選択して下さい。
１画面に２０文字まで表示します。

上（短い）・・・「アナログ」表示を避けた状態で画面の上側にメッセージが表示されます。レターボックス放送時に上側の黒帯部分へメッセージを表示したい場合に選択して下さい。
１画面に１６文字まで表示します。

③スクロール間隔

スクロール開始からスクロール開始までの時間を指定します。

■スクロールが終了してもスクロール間隔で指定した秒数が経過するまでは次のメッセージは表示されません。

■スクロール間隔がロール時間（スクロールが完了するために必要な秒数）よりも短い場合、メッセージが表示の途中で消え、再びメッセージの先頭から表示されます。

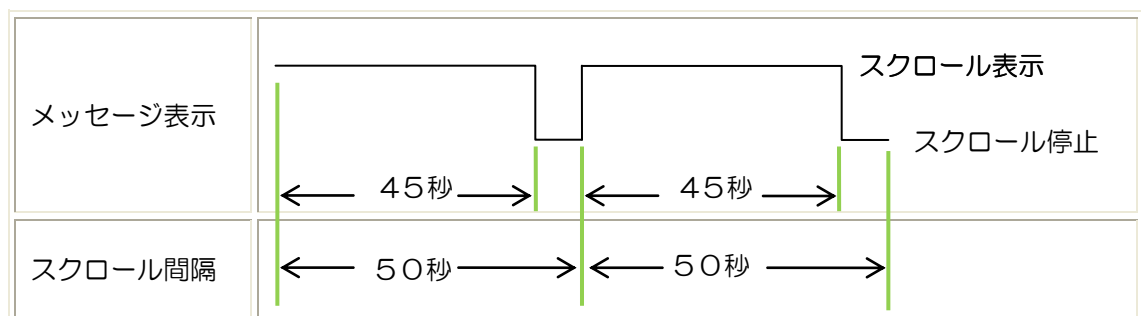



図２－４－６　スクロール間隔

④スクロール停止

■◉しない　・・・スクロール停止を行いません。

■◉する　・・・スクロールを停止します。

※スクロール停止する場合は、２２文字以上のメッセージを入力してください。

■スクロールのメッセージの最後に電話番号などを入れておき、一定時間表示した後でメッセージを消したい場合などに使用して下さい。

■「②表示方法」で「下」または「上（長い)」が選択されている場合、最後の２０文字が表示された時点でメッセージのスクロールを停止します。(図２－４－７、２－４－８）「上（短い)」が選択されている場合、最後の１６文字が表示された時点でスクロールを停止します。(図２－４－９）

図２－４－７　下へ表示

図２－４－８　上へ表示１

図２－４－９　上へ表示２

⑤ロール時間

■メッセージの文字数やパラメータで設定した内容から、メッセージが画面上に表示されてから消えるまでに、どのくらいの時間が必要かを計算した結果を表示します。

※スクロール間隔の指定がこの時間より短い場合、メッセージ表示がスクロール中に途切れます。

⑥スクロールイメージ

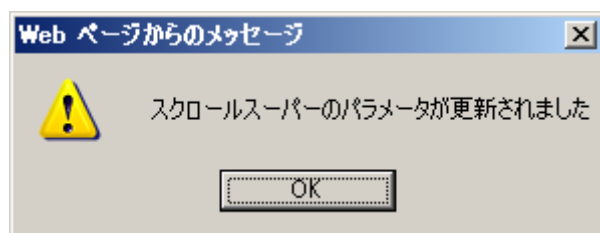
■ブラウザ上で簡易的にスクロール表示イメージを確認することができます。

［スクロールイメージ］ボタンをクリックします。

図２－４－１０ 表示イメージ

⑦設定の更新

内容を変更した場合は、必ず 更新 ボタンを押して下さい。

更新が終了すると下記メッセージが表示されます。

（3）スクロールスーパー２　パラメータ

■スケジュールで「スクロールスーパー２」を指定した時のメッセージの表示方法を
　設定します。

■パラメータは、スクロールスーパー１と同じ項目に加えて、開始待ち時間とスクロール回数が
　追加されています。

①開始待ち時間

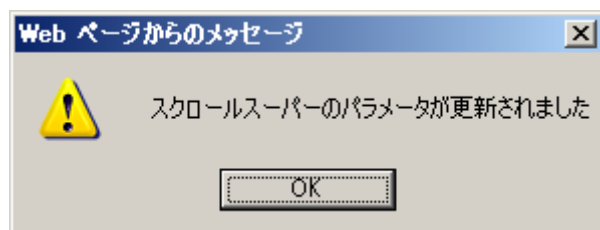
　スケジュールで設定された表示条件（映像、音声）が成立後、開始待ち時間に設定された秒数待ってから、スクロールメッセージの表示を開始します。

②スクロール回数

　スケジュールで設定された表示条件が成立後、スクロール回数で指定された回数だけ
　メッセージの表示を繰り返します。

③設定の更新

内容を変更した場合は、必ず 更新 ボタンを押して下さい。

更新が終了すると下記メッセージが表示されます。

（４）固定スーパー１、固定スーパー２

　スケジュールで「固定スーパー１」を選択した場合は固定スーパー１のメッセージが表示され、「固定スーパー２」を選択した場合は、固定スーパー２のメッセージが表示されます。

■メッセージは全角で横２０文字、縦１４文字まで入力でき、表示可能な文字はシフトＪＩＳコードのみとなります

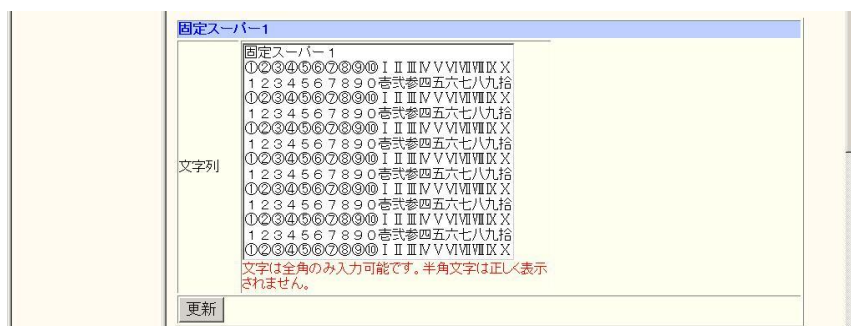
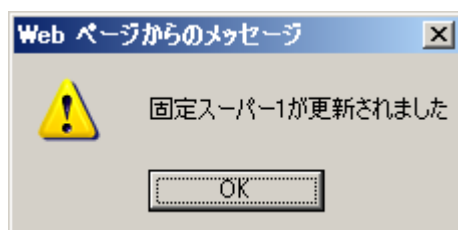



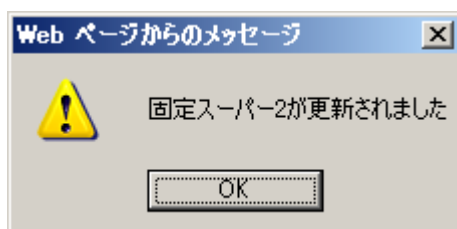
図２－４－１１　固定スーパー１

内容を変更した場合は、必ず 更新 ボタンを押して下さい。

更新が終了すると下記メッセージが表示されます。

（５）全更新

各項目の「更新」ボタンを全て押した場合と同じ動作をします。

図２－４－１２

全更新 ボタンをクリックします。更新が終了すると下記メッセージが表示されます。

（６）再読み込み

再読み込み ボタンをクリックします。

2—4　プレビュー

◇スーパー表示をモニタにプレビューします。

◇プレビューページを開くには、メニューより「プレビュー」をクリックして下さい。

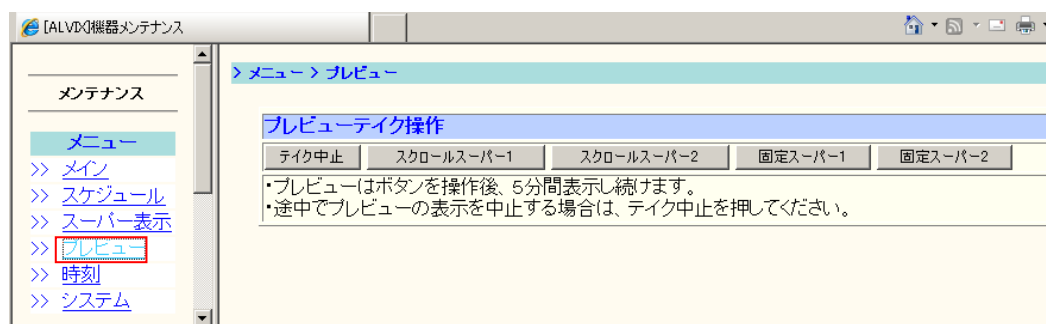



図２－４－１３ プレビュー

（１）プレビュー

①スクロールスーパー１

■「２－３ スーパー表示」にて設定したスクロールスーパーメッセージを
スクロールスーパー１の表示設定でプレビューします。

[スクロールスーパー1] ボタンをクリックします。

①スクロールスーパー２

■「２－３ スーパー表示」にて設定したスクロールスーパーメッセージを
スクロールスーパー２の表示設定でプレビューします。

[スクロールスーパー2] ボタンをクリックします。

③固定スーパー１

■「２－３ スーパー表示」にて設定した固定スーパー１をプレビューします。

[固定スーパー1] ボタンをクリックします。

④固定スーパー２

■「２－３ スーパー表示」にて設定した固定スーパー２をプレビューします。

[固定スーパー2] ボタンをクリックします。

（２）プレビューの終了

■プレビューから５分経過すると自動的にプレビューを終了します。

■ [テイク中止] ボタンをクリックすると、プレビューを終了します。

2―5　時刻設定

◇機器の時刻を設定できます。

◇時刻の設定ページを開くには、メニューより「時刻」をクリックして下さい。

図２―４―１４ 時刻設定

（１）手動設定

①ＰＣ時刻を設定

■ブラウザで接続しているパソコンの時刻を設定します。

PC時刻を設定　ボタンをクリックします。

②手動時刻設定

■入力された時刻を設定します。

手動時刻設定　ボタンをクリックします。

③ＰＣ時刻を高精度に設定

■ブラウザで接続しているパソコンとＮＴＰによる通信を行い、時刻を設定します。
本機能を使う場合は、パソコンへの設定が必要となる場合があります。

PC時刻を高精度に設定　ボタンをクリックします。

（２）ＮＴＰサーバ設定

ＮＴＰサーバより時刻同期を行う場合に設定します。

設定 ボタンをクリックすると、設定が有効になります。

①ＮＴＰサーバ名

■ＮＴＰサーバのＩＰアドレスを指定でします。

■＜0.0.0.0＞を設定した場合、時刻同期は無効となります。

②更新間隔

■ＮＴＰサーバへアクセスする間隔を指定できます。

■＜0＞を設定した場合、時刻同期は無効となります。

２―６　システム設定

◇ＨＴＴＰおよびＦＴＰへのログイン設定を行います。

◇システム設定を開くには、メニューより「システム」をクリックして下さい。

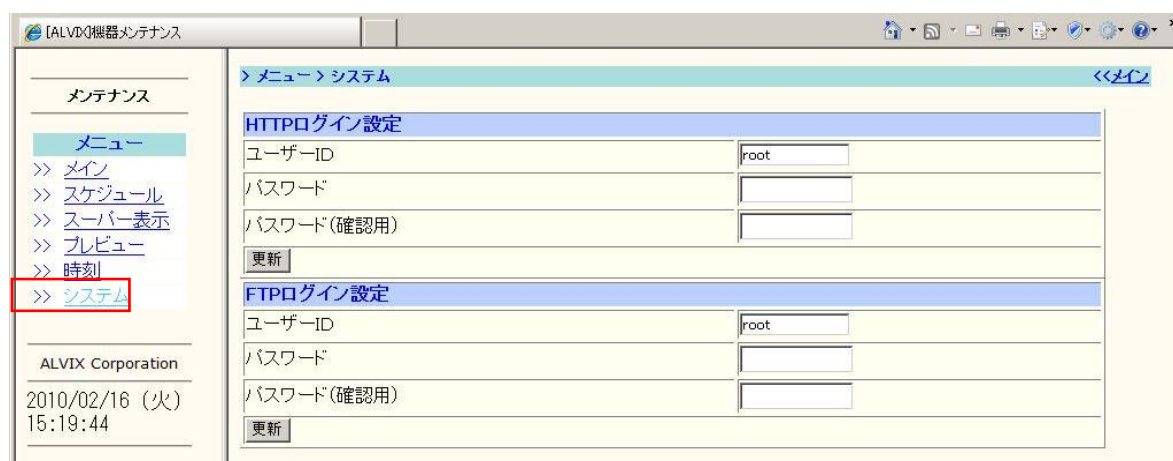
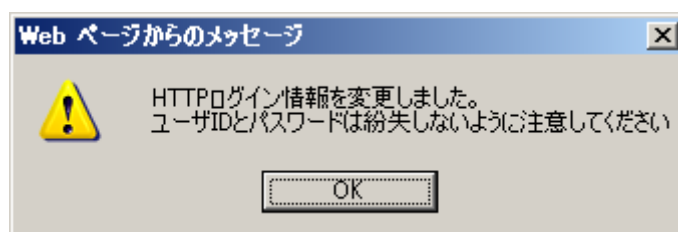



図２－４－１５ システム設定

（１）HTTP ログイン設定

■「２．Web ブラウザによる設定」にてログインする時に必要なユーザーID、パスワードを設定します。パスワードは確認のため、２回入力してください。

■内容を変更した場合は、必ず 更新 ボタンを押して下さい。

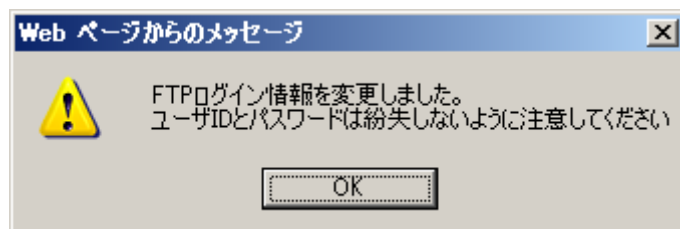
更新が終了すると下記メッセージが表示されます。

OK ボタンをクリックします。

※ＨＴＴＰログインの初期設定値は、ユーザーＩＤ：ｒｏｏｔ、パスワード：ｒｏｏｔに設定されています。

（2）ＦＴＰログイン設定

■「３．スケジュールの一括転送」にてログインする時に必要なユーザーID、パスワードを設定します。パスワードは確認のため、２回入力してください。

■内容を変更した場合は、必ず 更新 ボタンを押して下さい。

更新が終了すると下記メッセージが表示されます。

OK ボタンをクリックします。

※ＦＴＰログインの初期設定値は、ユーザーＩＤ：ｒｏｏｔ、パスワード：ｒｏｏｔに設定されています。

３．スケジュールの一括転送

◇共聴施設スーパー装置向けファイル転送ツールの操作説明です。

◇スケジュールファイル作成ツール（共聴施設スーパー装置設定.xls）で作成したスケジュールファイルを、複数の共聴施設スーパー装置に一括転することが可能です。

※一括転送すると、転送先に指定されている共聴施設スーパー装置のスケジュールは全て同一の内容になります。

◇ファイル転送ツールはＦＴＰにてスケジュールファイルの転送を行います。
そのため、オプションで用意されている遠隔設定用のルータ以外のルータを使用する場合、ルータの設定状態によっては、共聴施設スーパー装置に対してＦＴＰ転送を行うためのルーティング設定が必要となる場合があります。
ルータのルーティング設定方法については、ルータの取り扱い説明書を参照ください。

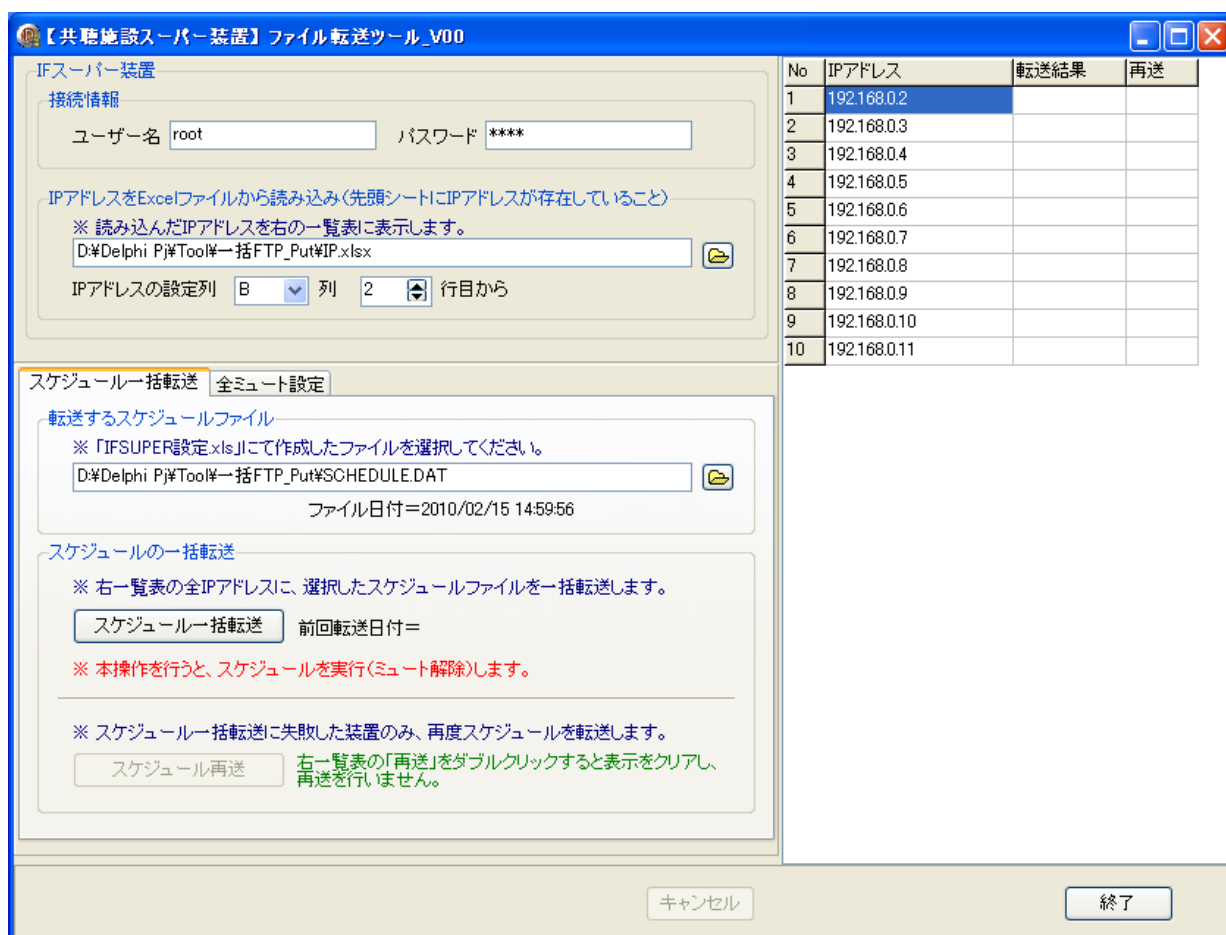



図３－１　メイン画面

３―１　共聴施設スーパー装置の接続情報を設定

はじめに、共聴施設スーパー装置の接続情報を設定します。

図３―２　共聴施設スーパー装置 設定項目

（１）接続情報の設定

■ ユーザー名

共聴施設スーパー装置にログインする時に必要な「ユーザー名」を入力してください。

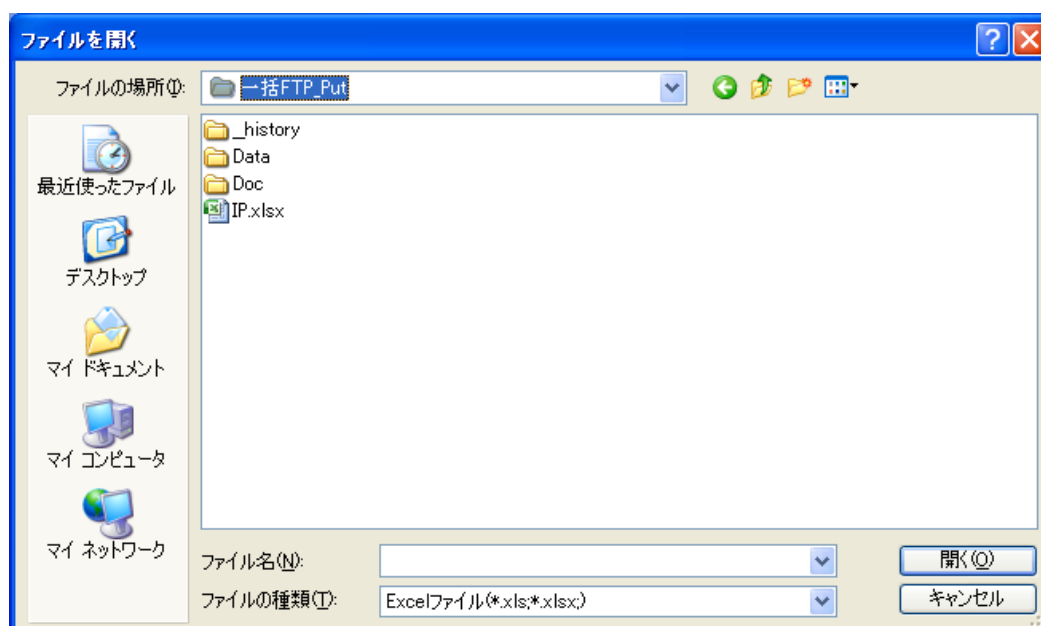
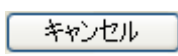
■ パスワード

共聴施設スーパー装置にログインする時に必要な「パスワード」を入力してください。

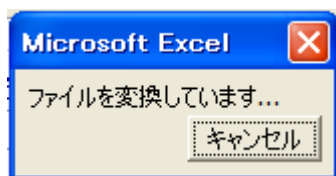
※ 設定を行う全ての共聴施設スーパー装置の接続情報が一致している必要があります。

（２）共聴施設スーパー装置のＩＰアドレス設定ファイルの選択

■ ボタンをクリックします。

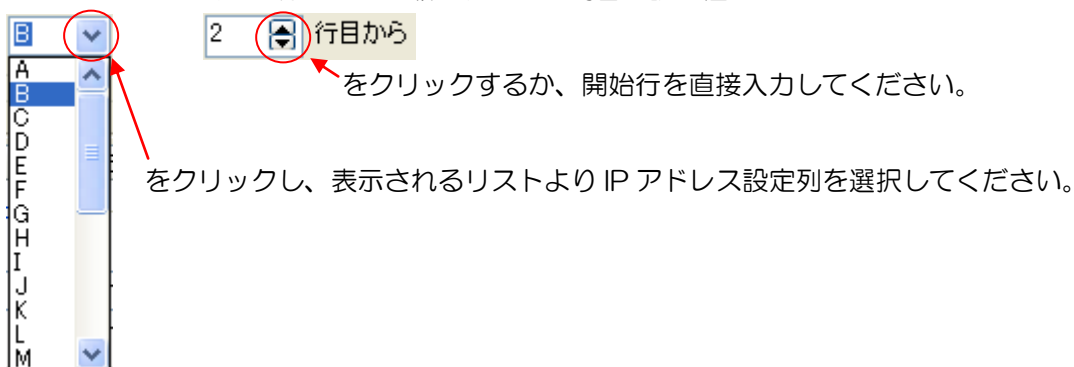
ファイルを開くダイアログが表示されます。

■ 共聴施設スーパー装置のＩＰアドレスが記載されているExcelファイルを選択し、

開く(O) ボタンをクリックします。

※ この時、作成した Excel と本設定ツールを実行している PC にインストールされている Excel のバージョンが異なる場合、下記メッセージが表示されることがあります。

または、ファイル読込に失敗しました。などのメッセージが表示される可能性があります。
可能な限り、同一バージョンの Excel を使用するようにしてください。

キャンセル ボタンをクリックすると、ファイル選択を中止します。

■ 選択した Excel ファイルの IP アドレスが記載されている列と開始行を設定します。

例.　IP アドレスが B 列 2 行目から記載されている場合の設定値

※ Excel ファイルを選択し、IP アドレス列と開始行を正しく設定すると、
右の一覧表に IP アドレスが表示されます。

	A	B	C	D	E
1	No	IP	ID	Pass	
2	1	192.168.200.201	if1	pass1	
3	2	192.168.200.202	if2	pass2	
4	3	192.168.200.203	if3	pass3	
5					

No	IPアドレス	転送結果	再送
1	192.168.200.201		
2	192.168.200.202		
3	192.168.200.203		

３－２　スケジュール一括転送

※ミュート設定状態で本処理を実行すると、ミュート設定が解除されスケジュールを再開します。

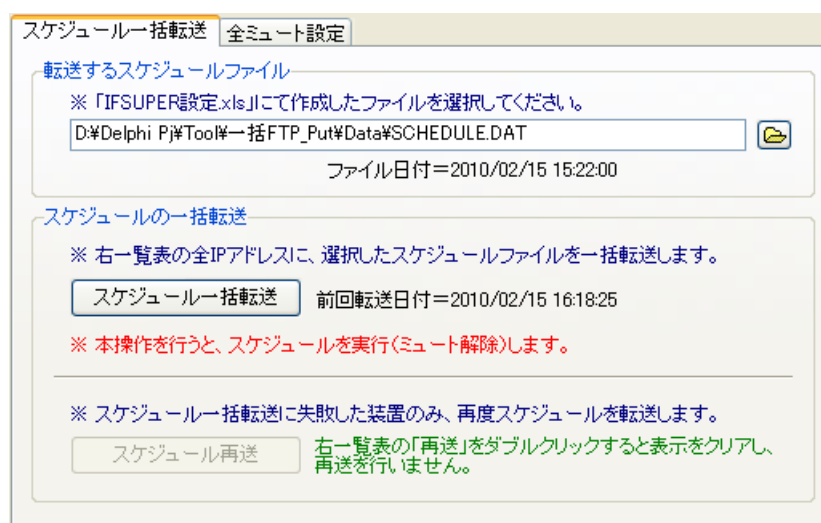
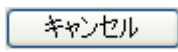
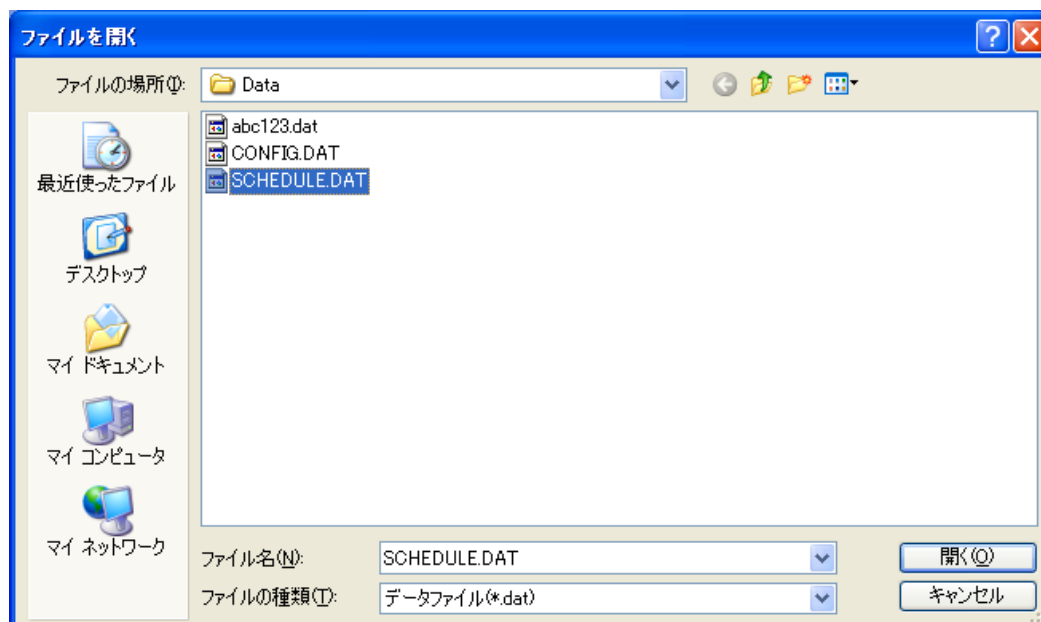
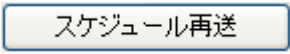



図３－３　スケジュール一括転送

（1）　スケジュールファイルの選択

■ ボタンをクリックします。
ファイルを開くダイアログが表示されます。

■ 「共聴施設スーパー装置設定.xls」にて作成した Dat ファイルを選択し、

[開く(O)] ボタンをクリックします。

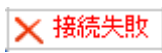
この時、ファイル日付が表示されます。スケジュールの前回転送日付と比較し、
　古いスケジュールでないことを確認してください。

[キャンセル] ボタンをクリックすると、ファイル選択を中止します。

（2）　スケジュールの一括転送

[スケジュール一括転送] ボタンをクリックします。

・ IP アドレス一覧の No.1 の装置から順にスケジュールファイルを転送します。

・1 つ以上転送が成功すると、「前回転送日付＝」が更新されます。

前回転送日付＝2010/02/15 16:18:25　→　前回転送日付＝2010/02/16 16:00:33

・1 つ以上転送に失敗すると [スケジュール再送] ボタンが有効になります。

（3）　転送結果の表示と再送設定

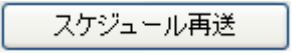
No	IPアドレス	転送結果	再送
1	10.9.15.171	○	
2	10.9.15.160	× 接続失敗	再送
3	10.9.15.130	× 接続失敗	再送

■ 「転送結果」欄に転送成功の可否を表示します。

○ ： 転送に成功しました

× 接続失敗 ： 転送に失敗しました

■ 転送に失敗した IP アドレスに対して、「再送」欄に再送の有無を設定します。

転送に失敗すると「再送」欄に”再送”と表示されます。

再送しない場合は、”再送”の文字上をダブルクリックし、表示をクリアしてください。

（4）　スケジュールの再送

[スケジュール再送] ボタンをクリックします。

全ての IP アドレスへの転送が成功すると、[スケジュール再送] ボタンが無効になります。

※スケジュールの再送に何度も失敗する場合は、共聴施設スーパー装置側のルータが正しく設定されて無い可能性が有ります。FTP 転送可能かなどを確認してください。

３—３　全ミュート設定

◇共聴施設スーパー装置が実行するスケジュールの停止（ミュート設定)、開始（ミュート解除）を、
　複数の共聴施設スーパー装置に一括設定します。

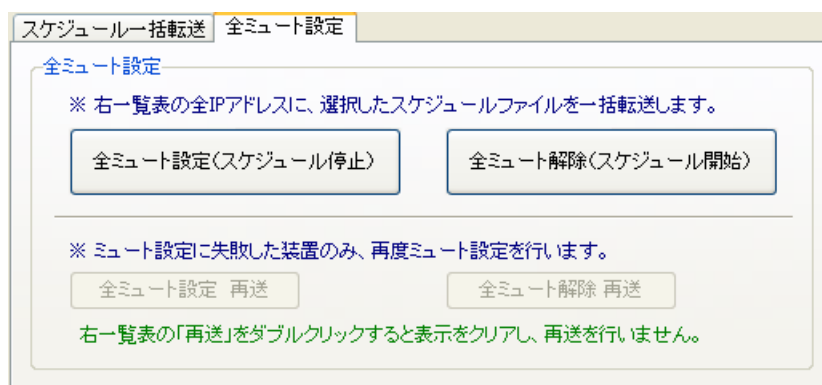



図３—４　全ミュート設定

（１）　全ミュート設定（全スケジュール停止）

全ミュート設定(スケジュール停止) ボタンをクリックします。

・ IP アドレス一覧の No.1 の装置から順にミュート設定を行います。

・１つ以上設定に失敗すると 全ミュート設定　再送 ボタンが有効になります。

（２）　全ミュート解除（全スケジュール開始）

全ミュート解除(スケジュール開始) ボタンをクリックします。

・ IP アドレス一覧の No.1 の装置から順にミュート解除を行います。

・１つ以上解除に失敗すると 全ミュート解除 再送 ボタンが有効になります。

（３）　ミュート設定の再設定

全ミュート設定　再送 ボタンをクリックします。

全ての IP アドレスへの設定が成功すると、 全ミュート設定　再送 ボタンが無効になります。

（４）　ミュート解除の再設定

全ミュート設定　再送 ボタンをクリックします。

全ての IP アドレスへの設定が成功すると、 全ミュート設定　再送 ボタンが無効になります。

４．スケジュールファイルの作成

◇共聴施設スーパー装置向けスケジュールファイル作成ツール

（共聴施設スーパー装置設定.xls）の操作説明です。

◇ツールを使用するためには、Microsoft Excel のインストールが必要です。

◇作成したスケジュールファイルは、付属の一括転送ソフトまたは汎用的なＦＴＰクライアントソフトを使用して、共聴施設スーパー装置へ転送することが出来ます。

◇作成したスーパー設定ファイルは、汎用的なＦＴＰクライアントソフトを使用して、共聴施設スーパー装置へ転送することが出来ます。

No	開始日付	時刻	～	終了日付	時刻	映像テイク条件	AND	音声テイク条件	テイク方法	テイク時間(秒)	最大ロール回数
1	2010/2/15	17:30:00	～	2010/2/15	17:45:49	レターボックス	AND	モノまたは二カ国語	スクロールスーパー2	949	15.81666667
2	2010/2/15	19:10:15	～	2010/2/15	19:20:30	レターボックス＋「アナログ」	AND	モノまたは二カ国語	スクロールスーパー1	615	8.2
3	2010/2/15	20:23:20	～	2010/2/15	20:23:50	レターボックス	AND	モノまたは二カ国語	固定スーパー1	30	
4	2010/2/16	16:30:00	～	2010/2/16	16:32:49	レターボックス	AND	モノまたは二カ国語	スクロールスーパー1	169	2.253333333
5	2010/2/16	17:30:00	～	2010/2/16	17:45:49	レターボックス	AND	モノまたは二カ国語	スクロールスーパー1	949	12.65333333
6	2010/2/16	19:10:15	～	2010/2/16	20:00:00	レターボックス	AND	条件なし	スクロールスーパー1	2985	39.8
7	2010/2/16	20:23:20	～	2010/2/16	20:23:50	レターボックス	AND	モノまたは二カ国語	スクロールスーパー1	30	0.4
8			～				AND			0	
9			～				AND			0	
10			～				AND			0	
11			～				AND			0	
12			～				AND			0	
13			～				AND			0	

図４－１　スケジュール作成ツール

◇ツールを開くと、ワークシートが３つ表示されます。

①Ｍａｉｎ　　　・・・　スケジュールファイルやスーパー設定ファイルの作成を行えます。

②スーパー設定　・・・　スーパーの設定を行えます。

③スケジュール　・・・　スケジュールの入力を行えます。

４—１　スケジュールシート

◇スーパー表示する期間、表示条件、表示するスーパーの各種を設定できます。

◇設定項目の内容、および制約事項については、ブラウザによる設定と同一です。
　パラメータの各説明については、「２－２スケジュール設定」を参照して下さい。

K16　=((DAY(M16)*24+HOUR(M16))*60+MINUTE(M16))*60+SECOND(M16)

No	開始日付	時刻	～	終了日付	時刻	映像テイク条件	AND	音声テイク条件	テイク方法	テイク時間(秒)	最大ロール回数
1	2010/2/15	17:30:00	～	2010/2/15	17:45:49	レターボックス	AND	モノまたは二カ国語	スクロールスーパー2	949	15.81666667
2	2010/2/15	19:10:15	～	2010/2/15	19:20:30	レターボックス＋「アナログ」	AND	モノまたは二カ国語	スクロールスーパー1	615	8.2
3	2010/2/15	20:23:20	～	2010/2/15	20:23:50	レターボックス	AND	モノまたは二カ国語	固定スーパー1	30	
4	2010/2/16	16:30:00	～	2010/2/16	16:32:49	レターボックス	AND	モノまたは二カ国語	スクロールスーパー1	169	2.253333333
5	2010/2/16	17:30:00	～	2010/2/16	17:45:49	レターボックス	AND	モノまたは二カ国語	スクロールスーパー1	949	12.65333333
6	2010/2/16	19:10:15	～	2010/2/16	20:00:00	レターボックス	AND	条件なし	スクロールスーパー1	2985	39.8
7	2010/2/16	20:23:20	～	2010/2/16	20:23:50	レターボックス	AND	モノまたは二カ国語	スクロールスーパー1	30	0.4
8			～				AND			0	
9			～				AND			0	
10			～				AND			0	
11			～				AND			0	
12			～				AND			0	
13			～				AND			0	
14			～				AND			0	
15			～				AND			0	
16			～				AND			0	
17			～				AND			0	
18			～				AND			0	
19			～				AND			0	
20			～				AND			0	

図４－３　スケジュールシート

4－2　スーパー設定シート

◇表示するスーパーのメッセージや表示方法を設定することができます。

◇設定項目の内容、および制約事項については、ブラウザによる設定と同一です。

　パラメータの各説明については、「２－３スーパー表示設定」を参照して下さい。

◇スクロール文字列はセルからはみ出しても表示には影響ありません。

スクロール文字列(182/255)	総務省テレビ受信者支援センターからのお知らせです　あなたは現在　○△□×共同受信施設を利用されています

固定スーパー1(20文字以内)	
1	総務省テレビ受信者支援センターからのお知
2	らせです　あなたは現在　○×共同受信施設
3	を利用されています。
4	この共同受信施設は　２０１１年７月２４日
5	以降に撤去されます　これに伴い、１２月２
6	０日（日曜日）夜６時から　△ロ地区福祉会
7	館　で、「地デジ準備受信説明会」　を開催
8	します　お問い合わせ先は　総務省テレビ受
9	信者支援センター
10	０６－ＸＸＸＸ－ＯＯＯＯ　１０時～１８時
11	
12	
13	
14	

固定スーパー2(20文字以内)	
1	総務省テレビ受信者支援センターからのお知
2	らせです。
3	あなたは現在○×共同受信施設を利用されて
4	います。
5	この共同受信施設は２０１１年７月２４日以
6	降に撤去されます。
7	これに伴い、１２月２０日（日曜日）夜６時
8	から△ロ地区福祉会館で、「地デジ準備受信
9	説明会」を開催します。
10	お問い合わせ先は、
11	総務省テレビ受信者支援センター
12	０６－ＸＸＸＸ－ＯＯＯＯ
13	１０時～１８時
14	

スクロールスーパー１パラメータ	
スクロール速度	遅
表示	下
スクロール間隔(秒)	75
スクロール停止	する
スクロール完了までの時間(秒)	**107.0**

スクロールスーパー２パラメータ	
スクロール速度	遅
表示	下
スクロール間隔(秒)	60
スクロール停止	する
スクロール開始待ち	15
スクロール回数	5
スクロール完了までの時間(秒)	**107.0**

図４－４　スーパー設定シート

４—３　メインシート

◇メインシートではスーパー設定シートやスケジュールシートで入力した内容でファイルを生成することが出来ます。

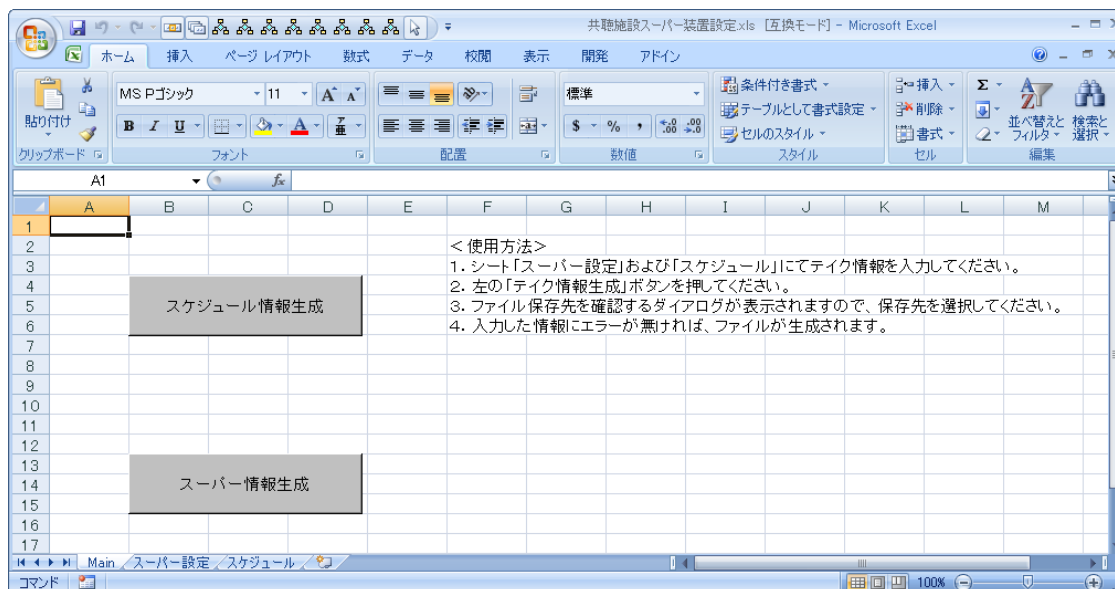
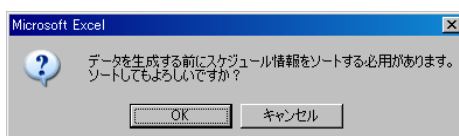
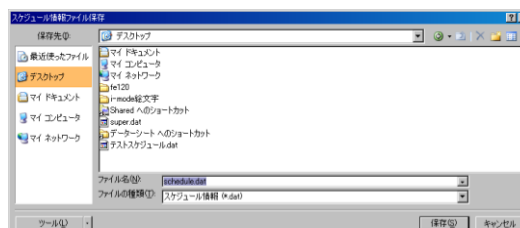



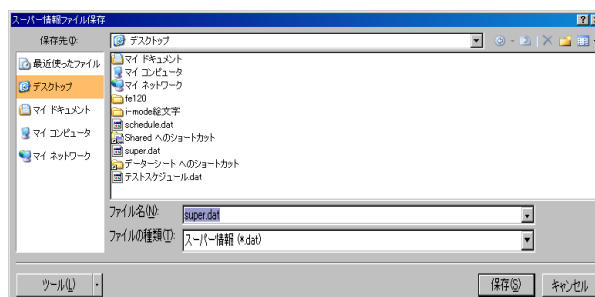
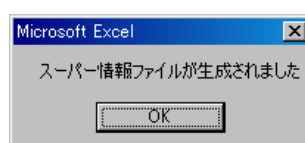
図４－２　メイン画面

（１）スケジュール情報生成

スケジュール情報生成　ボタンをクリックします。

ソートの確認ダイアログが表示されますので、入力したスケジュールをソートして問題なければＯＫをクリックしてください。

次にファイルの保存先を確認するダイアログが表示されますので、保存先を指定してください。

入力した内容に問題がなければ、正常にファイルが生成された事を示すダイアログが表示されます。

（２）スーパー情報生成

スーパー情報生成ボタンをクリックします。

次にファイルの保存先を確認するダイアログが表示されますので、保存先を指定してください。

入力した内容に問題がなければ、正常にファイルが生成された事を示すダイアログが表示されます。

５．ファイルのダウンロード

◇共聴施設スーパー装置向け各種ツールのダウンロードサイトです。
http://www.alvix.jp/ifs-10/index.html

◇下記ファイルをダウンロードすることができます。

【共聴施設スーパー装置設定ツール】
3 章でのスケジュールファイルを一括転送するためのツールです。

【共聴施設スーパー装置設定.xls】
4 章でのスケジュールファイルを作成するためのツールです。

【マニュアル】
共聴施設スーパー装置[IFS10WR]取扱説明書

Ver2.0

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についてのアフターサービスは、お買い上げの販売店におたずねください。
なお、販売店が不明の場合は弊社へお手数でもご連絡ください。

故障・保守サービスのお問い合わせは
販売店： ＴＥＬ 担　当

製品の操作方法に関するお問い合わせは

アルビクス株式会社
〒959−0214
新潟県燕市吉田法花堂１９７４−１
ＴＥＬ：０２５６−９３−５０３５
ＦＡＸ：０２５６−９３−５０３８